

年間授業計画 新様式

第四商業高等学校（1学年用）

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2単位

◆対象学年組：第1学年 A組～ E組

◆使用教科書：（高等学校 言語文化（数研出版））

◆教科の目標：国語

【知識及び技能】：生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。

【思考力、判断力、表現力等】：生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】：言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

◆科目の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

◆年間授業計画

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 古文の世界を楽しむ 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 1 歴史的仮名遣いに注意して繰り返し音読する。 2 児が心の中で思っている部分を抜き出し、心の動きを整理する。 3 児が「寝たる由」をしていることに僧たちが気がついたのはいつか話し合う。 4 「三寸ばかりなる人」の不思議さを説明する。 5 竹取の翁の生活の変化について説明する。 ・教材 児のそら寝（宇治拾遺物語） なよ竹のかぐや姫（竹取物語）	【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
	B 受け継がれる古文 【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 1 この作品の背景となっている京都の町や羅生門の描写に注目し、そこに描かれている当時の社会状況についてまとめる。 2 下人が羅生門の下に至るまでの経緯をふまえ、門の下での下人の心情についてまとめる。 3 楼に上った下人の心理の推移を、箇条書きにして整理する。 4 老婆は自分の行いについてどのように語っているか、また、下人はそれをどのように受け止めているか、整理する。 ・教材 羅生門	【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って自分の考えを文章にしようとしている。	○	○	○	8
C 日本語の中に生きる漢文 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のも	・指導事項 1 「漢文の基本構造と訓読」を読み、訓読の基本的なきまりについて理解する。 2 成句・格言を繰り返し音読する。 3 「置き字／再読文字」を読み、	【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの	○	○	○	7	

	<p>のの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>訓読の基本的なきまりについて理解する。</p> <p>・教材 ズームアップ 漢文由来の名付け</p>	<p>見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。</p>				
	定期考査			○	○	○	1
2 学 期	<p>A 「ことば」を吟味する【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 登場人物の心情を行動や言動から読み取る。2 情景描写の効果について理解する。3 辞書の読み比べを行い、違いについて考察する。</p> <p>・教材 舟を編む</p>	<p>【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。【学びに向かう力、人間性等】進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って考察しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>B 和歌による心の交流 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 男の行動を順を追って整理する。 2 女の素性について台詞の内容から推察する。 3 「白玉か……」の歌にこめられた男の心情を説明する。 4 男が京から東国へ旅立った時の思いを説明する。 5 駿河の国で詠まれた二つの歌にこめられた心情をそれぞれ説明する。 6 「名にし負はば……」の歌を聞いた際の「みな人」の思いについて話し合う。</p> <p>・教材 芥川、東下り（伊勢物語）</p>	<p>【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く『伊勢物語』と『今昔物語集』の違いを抽出し、学習課題に沿って文章表現についての話し合いに参加しようとしている。</p>	○	○	○	8
	定期考査			○	○	○	1
	<p>C 語感を磨く 【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 登場人物の心情を行動や言動から読み取る。 2 情景描写の効果について理解する。 3 心情描写について考察する。</p> <p>・教材 側転と三夏</p>	<p>【知識及び技能】 文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで題名の意味を解釈し、学習課題に沿って話し合いに参加することができる。</p>	○	○	○	8
				○	○	○	7

	<p>D 詩歌の系譜</p> <p>【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 それぞれの短歌を音読し、その調べを味わう。 2 それぞれの短歌について、句切れを調べ、句切れのもたらす表現効果について話し合う。 3 短歌を自作し、批評し合う。</p> <p>・教材 短歌</p>	<p>【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 学習課題に沿って、粘り強く鑑賞文の作成に取り組もうとしている。</p>				
	定期考査			○	○	○	1
3 学期	<p>A 戦乱下の人間像【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 「巴との別れ」を読み、義仲と巴の言動から、それぞれの心情をまとめる。2 「御身もいまだ疲れさせ給はず。」「御身は疲れさせ給ひて候ふ。」と反対のことを言った兼平の気持ちを説明する。3 主従二騎になってからの、義仲の心情の変化を、兼平に対する言動に即して整理する。・教材木曾の最期（平家物語）</p>	<p>【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。【学びに向かう力、人間性等】 積極的に本文の表現について分析し、学習課題に沿ってその効果を考察しようとしている。</p>	○	○	○	5
	<p>B 読み継がれる歴史</p> <p>【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。</p>	<p>・指導事項 1 リズムを意識しながら音読する。 2 「鶏口」「牛後」が何をたとえているか、説明する。 3 「蘇秦」は比喩を用いて、何を述べたかったか、まとめる。 4 「死馬」「生者」が何をたとえているか、説明する。 5 「郭隗」の比喩を用いた発言の巧みさについてまとめる。</p> <p>・教材 鶏口牛後・先従隗始</p>	<p>【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って調査・発表に取り組んでいる。</p>	○	○	○	7
	定期考査			○	○	○	1
							70